

## ■日米中西部会 合同会議

日米中西部会は、日本と米国中西部との相互交流・理解促進を目的に1967年に設立された組織で、年に一度、日米合同会議を開催しています。昨年の合同会議は、9月10日～12日に日本で開催されました。会議会場に設置された日米メンバー県州のブースに本県も出展し、県の観光・農畜産物等のパンフレットを配付して本県の魅力をPRしました。



▲栃木県ブース（当課職員とCIR）

## ■アメリカ・インディアナ州知事との会談

日米中西部会合同会議の最終日である9月12日に、本県の友好交流先であるアメリカ・インディアナ州知事主催レセプション「フレンズ・オブ・インディアナ」が開催され、レセプション開始前に福田知事とホルコム州知事の個別会談を行いました。コロナ禍の影響もあり、約4年ぶりの会談となりましたが、両州県の友好交流関係を再確認することができました。



▲ホルコム知事からの贈呈品



▲会談の様子

## ■在伯県人会会員のいちご研究所訪問

昨年10月16日、在伯県人会会員3名が農業試験場いちご研究所を訪問しました。いちご研究所は、生産量・販売金額とも日本1位を誇る「いちご王国・



▲いちご研究所

栃木」の更なる発展を目指し、2008年10月に日本で初めて開設された県の研究施設です。研究所職員からいちご栽培の歴史や生産状況、品種開発などに係る説明を受け、試験ハウスを見学しました。訪問した在伯県人会会員の皆様は、品種登録をする時期等について質問するなど、活発な意見交換が行われました。



▲試験ハウス見学



## ■ベトナム・シンガポールで知事トップセールス

昨年の11月16日～21日まで、福田知事と訪問団一行がベトナム及びシンガポールを訪問し、知事自ら本県の魅力・実力をPRしました。

シンガポールでは、現地バイヤー等に対する県産農産物や日本酒の輸出促進に向けたPR等のほか、先進的な企業支援機関の視察等を行いました。



▲シンガポールでの魅力発信レセプション

ベトナムでは、2021年に経済交流に関する覚書を締結したビンフック省の投資環境調査や高度外国人材の確保及びグローバル人材の育成に向けた現地大学との意見交換に加え、クアン副首相やフォン国会副議長との会談、さらには県内企業のベトナム全域における経済活動を支援するため計画投資省と覚書を締結しました。

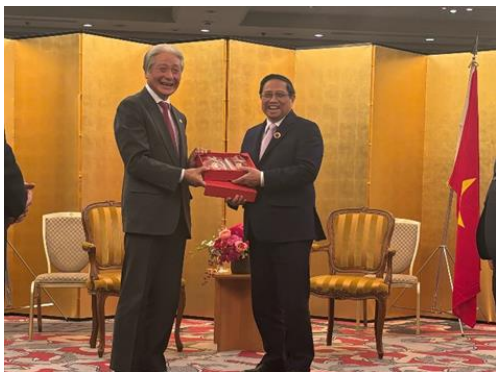
さらに、両国において、現地政府や公的機関、民間企業等の要人を招待し、本県観光地や県産農産物等の魅力・実力を広く発信するレセプションを開催するなど、現地における本県の更なる認知度向上を図りました。



▲ベトナム・計画投資省での覚書締結

## ■とちぎ型大使館外交「ベトナム編」

昨年11月28日、福田知事は、日越外交樹立50周年記念式典に出席し、ポー・バン・トゥオン国家主席と面会しました。さらに、翌月17日に、ASEAN特別首脳会議のために来日していたファム・ミン・チン首相と面会し、県産いちご（とちあいか等）を贈呈し、本県の誇るいちごの魅力をPRしました。



▲チン首相に県産いちごを贈呈

## ■栃木ベトナムフェスティバル2023

昨年12月23日、栃木県内では初めてとなるベトナムフェスティバルが開催されました。ベトナムの伝統衣装であるアオザイのショーやベトナムの伝統的な遊びを体験できるブース、ベトナム料理の飲食ブースなどが設けられ、在県ベトナム人や日本人など多くの方で賑わいました。

栃木県も後援として参加し、開幕セレモニーのテープカットでは知事、栃木県議会議長等が登壇しました。



▲イベントの様子



▲開幕セレモニーテープカット

## ■浙江省科技訪問団の来県

昨年12月8日、国立研究開発法人科学技術振興機構が実施する「日本・アジア青少年サイエンス交流事業」の一環で、中国・浙江省からの訪問団が来日し、県内企業の視察等のために栃木県を訪れました。その際、県庁にも足をお運びいただき、天利副知事に表敬訪問を行いました。副知事からは、今回の訪問団のような草の根の交流のおかげで本県と浙江省が友好提携30周年まで交流を継続できたと、感謝の意をお伝えしました。

